

## 農業遺産シンポジウム

# 自己紹介 & 事業内容のご紹介

2024年11月19日



1998年 慶應義塾大学理工学研究科卒業

1998年 住友商事株式会社入社

- ロシア・アジア向け通信プロジェクト事業
- 通信事業投資(ロシア、モンゴル、アジア等)

2007年 ハーツリンク株式会社設立

- PT. Izumiya International設立(インドネシア)
- インターネットサービス事業等

2010年 株式会社農業総合研究所入社

2016年 東証マザーズ上場

2019年 代表取締役社長就任(現任)

<b>社名</b>	株式会社 農業総合研究所
<b>設立</b>	2007（平成19）年10月25日
<b>代表者</b>	代表取締役会長CEO 及川 智正 代表取締役社長 堀内 寛
<b>本社</b>	和歌山県和歌山市黒田99番地12
<b>資本金</b>	581百万円（資本準備金含む）
<b>主な事業内容</b>	農家の直売所事業、産直卸事業
<b>従業員数</b>	279名（役員・パート含む）
<b>上場市場</b>	東証グロース（証券コード：3541）
<b>経営目標</b>	持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする
<b>経営方針</b>	ビジネスとして魅力ある農産業の確立

## 青果流通の本流であるスーパーマーケットをターゲットに事業を構築

### 農家の直売所事業



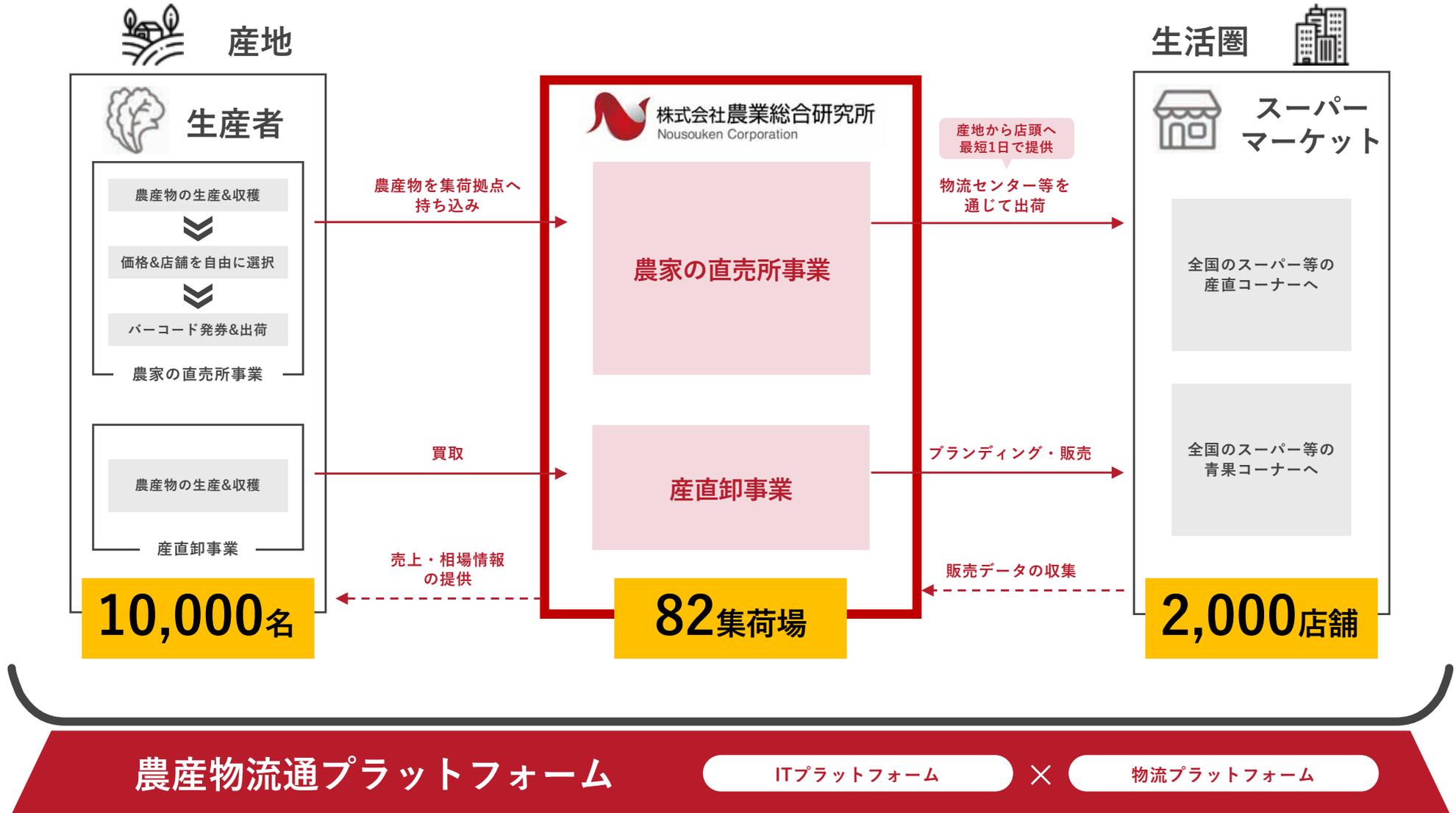
- 青果売場内の産直コーナー向け事業
- 生産者が経営主体となって販売先や販売価格を決定できる独自の農産物流通プラットフォームを提供

### 産直卸事業



- 青果売場内の青果コーナー向け事業
- 生産者から直接農産物を買取り、ブランディング（付加価値の見える化）を加え、顔が見える安心安全な商品を卸販売にて提供

# 青果類のメイン販売チャネルであるスーパーマーケットを通して より多くの生産者と生活者を繋ぐ新しい農産物流通プラットフォーム



# “世界農業遺産” 熊本県 阿蘇市 アスパラガス「阿蘇パラ」

## 世界農業遺産：熊本県 阿蘇市 アスパラガス 千年以上草原を守り続けてきた阿蘇で育てた 「阿蘇パラ」

世界農業遺産をうまく表現できていない。

阿蘇地域の魅力が伝わっていないからそれを商品に結びつけたい

というJA阿蘇のご要望に応えるため、

まだ認知度が低い「世界農業遺産」というものがあること、

阿蘇が「世界農業遺産」に認定されていること、

そこで育ったアスパラがあることを生活者に知ってもらい

思わず手に取りたくなる商品を目指したブランディング。

> POP



>パッケージ

今回のブランディングで生活者に一番知ってもらいたい「世界農業遺産」の文字をしっかりと読ませるデザイン。

上部に「手描き」した阿蘇の山々と草原を思わせる絵は、千年草原を守り続けてきた「あたたかい人の手」のイメージを重ね合わせている。

山々の絵から世界農業遺産の文字、英文字までがひとつのロゴのように見えるデザインでこの部分がどの商品になっても変わらない部分になり、阿蘇の世界農業遺産を売場で訴求。



# “世界農業遺産” 山梨県 笛吹市 一宮地区 桃「山梨県 いちのみやの賜物」

世界農業遺産：山梨県 笛吹市 一宮地区 桃  
南アルプスを望む 甲府盆地に広がる桃畑、  
受け継がれる栽培と収穫の技。

## 「山梨県 いちのみやの賜物」

生活者に「世界農業遺産」というものがあること、  
山梨県の一宮地区が「世界農業遺産」に認定されていること、  
そこで育った桃があることを知ってもらい、  
熊本県阿蘇市のアスパラ「阿蘇パラ」に続き、  
農業遺産ブランドの確立と浸透を目指して作った商品。

> 売場



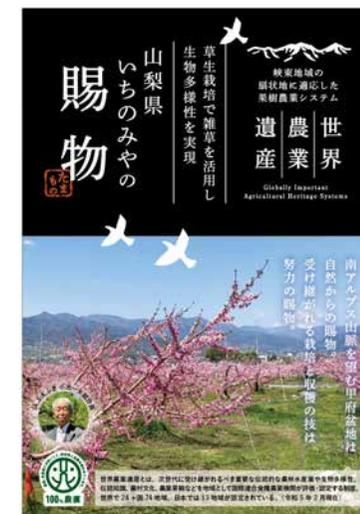
> パッケージ

商品名の一宮はしっかりと「いちのみや」と読めるようにひらがなで。  
南アルプス山脈で羽ばたくのは笛吹市の鳥「オオルリ」。

「いちのみやの賜物」がたくさんの生活者の元に  
羽ばたいて行って欲しいという願いを込めている。



> POP



# “日本農業遺産” 兵庫県 丹波篠山市 黒枝豆 「丹波ささやまの黒枝豆」

日本農業遺産：兵庫県 丹波篠山市

## 丹波篠山の黒大豆栽培 三百年の歴史と伝統技術

### 「丹波ささやまの黒枝豆」

生活者に「日本農業遺産」というものがあること、  
丹波篠山の黒大豆栽培が「日本農業遺産」に認定されていることを  
知ってもらい、熊本県阿蘇市のアスパラ「阿蘇パラ」、  
山梨県笛吹市の桃「いちのみやの賜物」に続き、  
農業遺産ブランドの確立と浸透を目指して作った商品。

>色と構造について

日本農業遺産ブランディングのベースになる色は、  
日本の国土を象徴する海と空の青をイメージして「サムライ・ブルー」に。  
デザインの構造は世界農業遺産ブランディングと同じ構造にして統一。

>パッケージ（シール）



>POP

収穫時期	10月10日頃	10月20日頃	10月30日頃
収穫量	8〜10分	10〜20分	15〜25分

枝豆と黒豆の  
ふっくらと  
いいとこ取り。

黒豆本来の  
甘みと味。  
もっちり。

ふっくら  
サクッ。  
ビールに。

移り変わる味わいと  
さやの色の変化。  
さやの黒ずみは丹波黒特有のもので  
品質には全く問題ありません。